

しまづ幸広



経歴
経歴／2014年衆院選比例東海ブロックで当選、1期。在職時は環境委員、内閣委員など。現在、党中央委員



東海から政権交代と連合政権

日本共産党の躍進で大きな流れを

「身近に感じる政治家」

「自己責任を押し付ける政治から、誰もが希望をもって生きられる政治にしましょう」。東海4県で、しまづ幸広前衆議院議員の訴えに共感が広がります。

つどいでは、参加者がしまづさんの話に興味深く耳を傾けます。菅政権が掲げる「自助」「共助」の後に「公助」では政治の役割は果たせないという批判。国民の声と野党共闘でコロナ対策が前進し、9月の首班指名選挙で野党が立憲民主党の枝野幸男さんに投票したことをあげ、「野党共闘も一歩一歩着実に深化しています。共闘の要を担う、共産党をぜひ強く大きくしてください」とよびかけます。

参加者も「政治が私たちの生活に結びついていることがよく分かった」「政治は変えられないと思っていたが、共産党が伸びれば変えられることが分かった」といいます。共産党に入党した人も少なくありません。

静岡県藤枝市の男性(78)は「やさしく話してくれるし、あちこちの現場にも来てくれる。しまづさんは本当に身近に感じる政治家だ」と言います。

伊豆の観光業者と

困っている人がいれば駆けつけます。7月16、17日には新型コロナウイルスで大打撃を受ける伊豆半島を武田良介参院議員、もとむら伸子衆議院議員と訪問。熱海市の齊藤栄市長や観光業、観光協会の関係者らと懇談しました。「観光に来てくれるのはありがたいが、感染症対策も同時に必要」「消費税が一時的にでもいいから下げればいい」「いつでもどこでも検査を受けられる体制を」などの声を丹念に聞きました。

下呂の大雨被災現場へ

自然災害で被害を受けた現場にも足を運びます。7月9日、もとむらさんと岐阜県下呂市の大雨被災現場を調査し、住民の要望を聞きました。自宅の基礎が濁流でえぐれた被災者には、今回の被害が災害救助法の適用になっ

一番身近な政治家

浜岡原発、リニア、最賃、産廃問題に全力

たことを知らせ、応急修理で国と県の予算が使えることも説明。住民も「何かあったら相談したい」と話しました。昨年10月の台風19号被害では、静岡県小山町の土砂災害などを調査。裏山が崩れて自宅に土砂が流入した住民から「個人でやれることには限度がある。国や県の支援があれば」との声を聞きました。

鳥羽の太陽光発電の地元へ

巨大太陽光発電所計画が浮上した三重県鳥羽市では、18年7月に反対運動をしている住民や中村欣一郎市長と懇談。「森林の伐採によって、保水力がなくなり、災害につながる恐れがある」「渡り鳥のルートにもなっており、自然を壊してまで造る必要があるのか」という地元的不安を受け止めました。

建設残土が大量に投棄されている三重県紀北町にも、武田議員と18年11月に調査。地元住民から「いつ崩れるのか不安」と切実な声が寄せられ、「早く秩序ある規制を作らなければならない」としまづさん。県議会で昨年12月、残土搬入を規制する条例案が可決しました。

解散・総選挙がいつあってもおかしくない情勢です。比例東海ブロックから、もとむらさんに続き、議席奪回をめざす、しまづさん。街頭での訴えにも力がこもります。「ジャパンプライムの元会長が逮捕され、桜を見る会が改めて問われています。政治の私物化だけでなく、自殺者も出た公文書の改ざんなどの犯罪までやっているのに、誰ひとり責任を取っていません。なんとしても国会にあがって、責任を厳しく追及します」。

街頭で聞く人が増えています。孫とともに聞いた女性(70)は、しまづさんへの期待を語ります。「安倍さんがさんざんひどいことをやって、菅政権になって、このまま『終わり』にされたら、市民としては怒りが沸く。ぜひとも国会で追及してほしい」

(裏面へ)

衆院東海比例ブロック予定候補

おさないふみこ

長内史子

党愛知県委員会
青年学生部副部長、
党准県委員

学び保障できる社会を

衆議院比例予定候補の長内史子です。私は10年以上、学生、労働者の実態を調査し国会議員や行政に届ける活動をしてきました。リーマンショックの派遣切り、ブラック企業の過労死、学生が高

い学費によって退学をよぎなくされてきた実態をみてきました。そのたびに国や行政に雇用を守る法律や学費値下げを求めてきました。いま、新型コロナウイルスのもとで誰もが被害をうけています。学生は生活費がなく一日一食、若い労働者がまっさきに仕事を奪われ困窮

しています。一方、菅政権は自己責任をおしつける政治をつづけようとしています。国がやるべきことは国民の生活を支えることです。私が国会へいけば政権交代と野党連合政権に近づきます。国会に女性と若者の声を反映させるため、私を国会に送り出してください。



東海ブロック後援会ニュース 11月③号

東海ブロック比例候補者の活動を紹介しします。

発行：日本共産党国会議員団東海ブロック事務所

名古屋市中区新栄3-12-25 TEL.052(264)0833 FAX.052(264)0850

- ★消費税減税を
- ★核兵器禁止条約1月発効！日本も参加を
- ★菅首相の学術会議への人事介入をただす
- ★コロナ対策－医療体制の拡充、事業と雇用に支援を

比例東海は2議席の実現、3議席以上をかならず

私たちは小選挙区でがんばっています

96万(15%)の実現、60万人の後援会員を **ご協力をお願いします**

しまづ幸広さん
みんなが幸せに暮らせる社会の実現 原点に

女手一つ子育てに頑張った
母の存在が

なんとしても総選挙で政権交代を実現し、野党連合政権をつくりたいと奮闘する、しまづさん。政治信条は「だれもが幸せに暮らせる社会の実現」です。

原点には、女手一つでしまづさんと妹を育てた母の存在があります。朝早くから夜遅くまで、休みもなく懸命に働いても、暮らしは良くなりませんでした。高校生の時、「みんなが平等に暮らせる社会」という社会主義に憧れ、日本民主青年同盟に加盟。日本共産党の導きを受け、社会主義について学ぶ中、旧ソ連や中国のように「自由と民主主義がない社会」ではなく、自由や民主主義など資本主義の成果を引き継ぎ、より豊かに発展させる社会をめざしていることを知り、「目からウロコが落ちる思い」でした。18歳で入党しました。

しまづさんは、建設会社勤務を経て、赤旗静岡県記者になり、10年間、県内をめぐり、小さな声を聞き、困難を解決する道筋を報道しました。「現場で当事者から丹念に話を聞いていると、どこかに解決の道があった」と語ります。

浜岡原発の廃炉が初質問

14年の総選挙で初当選したしまづさん。国会で、「世界一危険」とされる中部電力浜岡原発(御前崎市の廃炉を求めました。「原発は人類の手に負えない」「事故時の避難計画が立てられない」など、周辺自治体の首長や住民の切実な声を突きつけ、「東海地震の震源域の真ん中にある浜岡原発の廃炉を政治決断すべきだ」。

最低賃金引上げの質問は全国で大反響
16年2月の最低賃金引き上げの国会質問は全国でも大反響になりました。小さい川をはさんで静岡県と神奈川県の最賃が122円も違い、首都圏への人口流出が止まらないと迫りました。「コロナ禍だからこそ、最賃の大幅引き上げと全国一律化

リニア建設問題で凍結を迫る

リニア中央新幹線の国会質問では、大井川の水枯れや財政投融資の問題など先駆的論戦で政府に迫りました。

大井川の水枯れ問題は15年4月の環境委員会、毎秒2トン減少というJR東海の試算に、流域の8市2町の住民が不安を抱いていることを紹介し、JR任せの政府に「リニア計画は凍結し、見直すべきだ」と求めました。

リニア新幹線を考える静岡県民ネットの林克さんは「命の水、豊かな自然は県民、国民の宝。ぜひ国会に戻ってリニア中止を迫ってほしい」と話します。

16年10月の内閣委員会では、政府が「地方創生回廊」の軸としてリニアに3兆円の財政投融資を行う問題を取りあげ、その効果を追及。石原伸晃経済再生相(当時)が「マクロ経済の分析はまだ行われていない」と答弁。「試算もない、根拠もない、スローガンだけ。大変無責任だ」と断じました。

自民党議員も「自分たちでは言えないことをよく言ってくれた。これからもどんどんやってくれ」と声をかけてきました。



が不可欠。中小企業支援とセツトで最賃を引き上げてこそ、コロナで冷え込んだ暮らしと経済を守り、回復させることができる」と力を込めます。

カジノを含むIR法案の論戦では、16年12月の本会議反対討論で「経済成長どころか、国を滅ぼしかねない希代の悪法」と厳しく批判。当時の内閣委員会委員長の秋元司氏は汚職事件で複数回逮捕され、混乱が続いています。

東海4県をまわり、一人ひとりに寄り添い、声を聞く、しまづさん。国民の願いを国政に届けるため、比例東海2議席回復実現へ全力をあげています。

 前衆議院議員 しまづ幸広	 党静岡県常任委員 女性・子育て部長 鈴木ちか	 元衆議院議員 党静岡県副委員長 ひらが高成	 党尾中地区副委員長 元春日井市議 内田けん
 党准中央委員 愛知県副委員長 すやま初美	 党一宮・尾北地区委員長 元一宮市議 いたくら正文	 党豊田市委員会事務局長 本多のぶひろ	 豊川市議 党東三地区常任委員 安間ひろこ
 党県委員 岐阜市委員長 やまこしとおる	 党西濃地区委員 2区国政対策委員長 三尾圭司	 党東濃地区委員長 元土岐市議 おぜき祥子	 党南部地区委員長 元津市議 中川民英

衆院選挙制度解説

衆議院比例代表は

日本共産党 と

政党名を書きます (個人名は無効です)

小選挙区は候補者名で